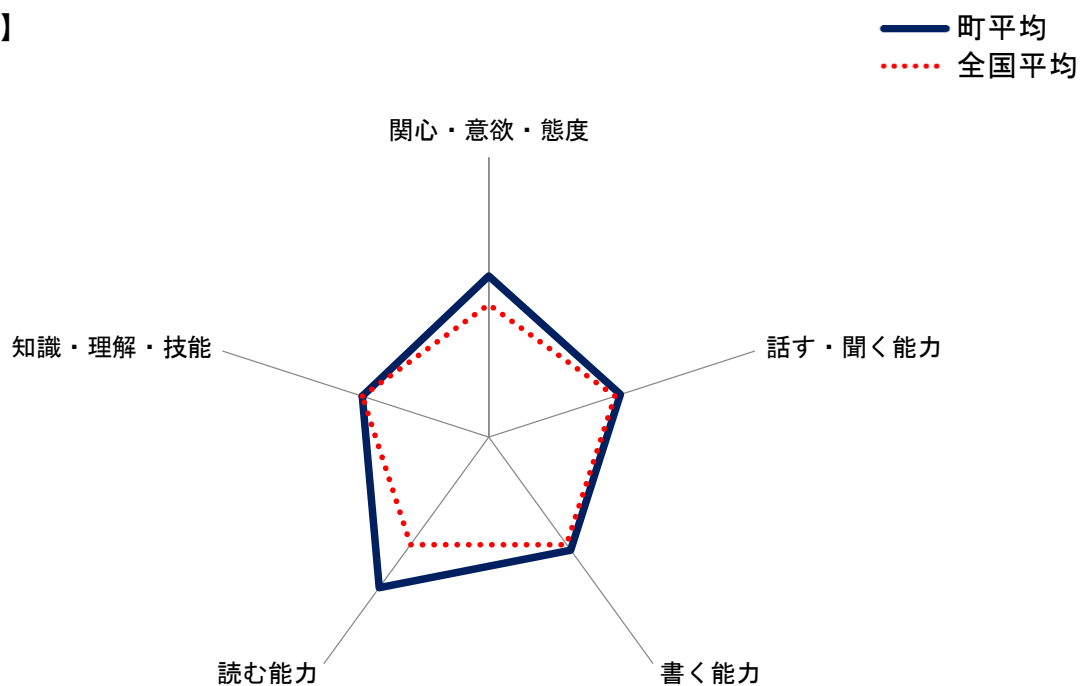
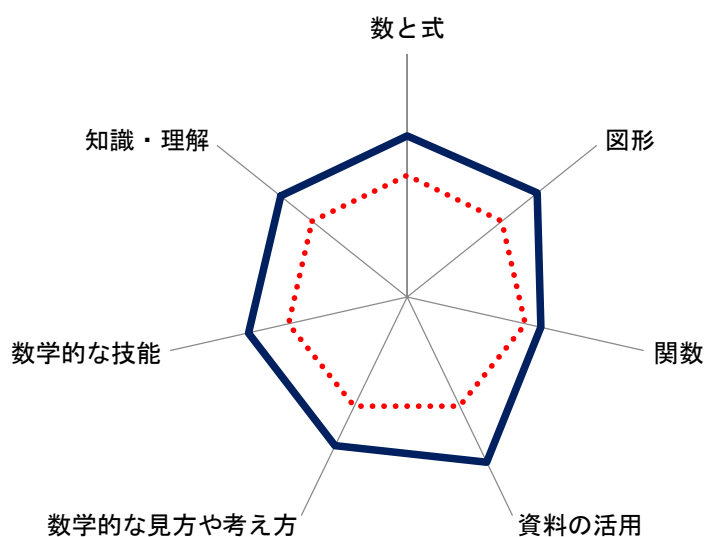


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

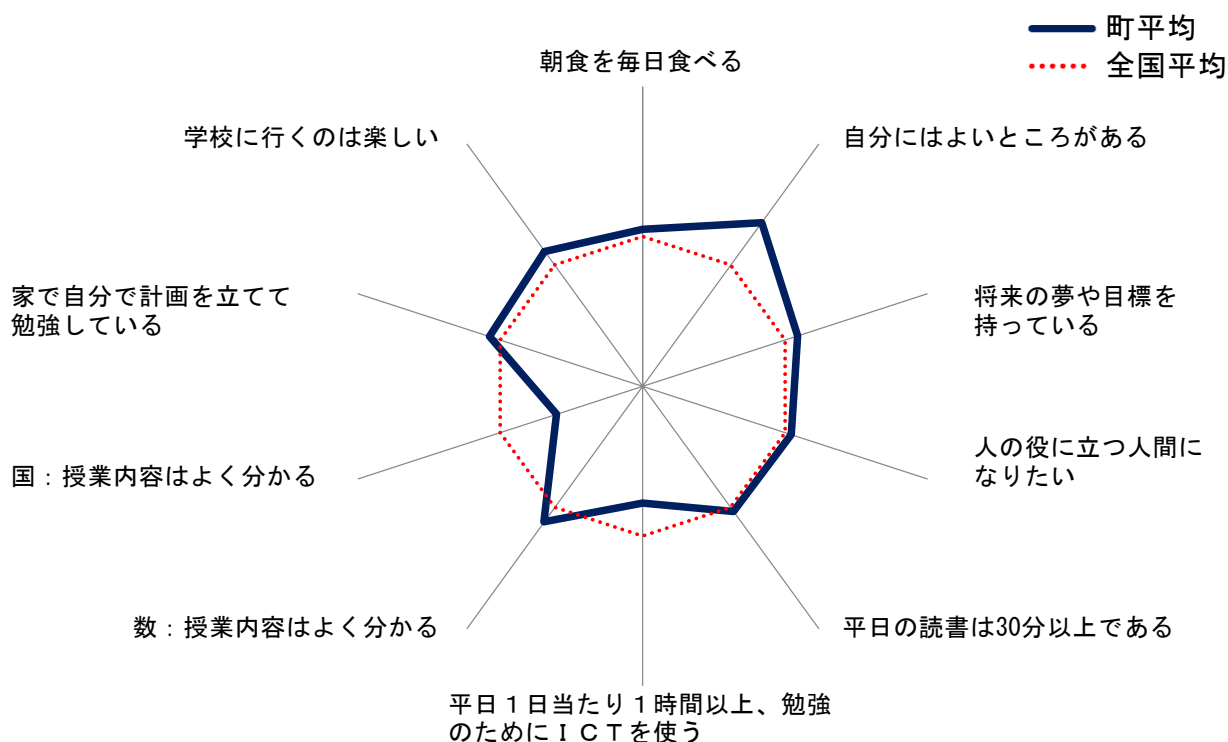
【国語】



【数学】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、全ての項目が全国平均を上回っている。特に数学は「資料の活用」をはじめ、ほとんどの項目が、国語は「読む能力」の項目が大きく上回っており、極めて良好な結果となっている。今後は、更なる学力の定着と向上に向けて、生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな指導に向けた授業改善に取り組むことが望まれる。

生徒質問紙調査では、「自分にはよいところがある」の項目は全国平均を大きく上回っており、一人一人を大切に、自己肯定感を高める教育活動の成果がうかがえる。一方、「国語の授業内容はよく分かる」の項目は全国平均を大きく下回っており、今後は生徒にとって「楽しい授業、分かる授業」となるよう、積極的にICTを活用しながら、単元や1単位時間の授業の終末における振り返りにおいて生徒自身が達成状況を確認し、自信をもって学習を継続できる評価を工夫するなどの取組が望まれる。